

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月17日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高知県	代表者名	尾崎 正直
担当者部署	高知県	連絡先電話番号	088-823-9650
担当者役職		担当者氏名	
住所	780-0870 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	崎山 雅子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自治体クラウドの導入にあたってのチェックポイント等を対象の市町村に合わせた形で具体的にアドバイスいただいた。また、個別の質問についても、自身が所属する自治体の例を挙げながら具体的なアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	協定の締結及びその後の進め方について

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月10日	10時00分	15時30分	90	240
3-2. 派遣場所	会場名	高知県庁内会議室		最寄駅	県庁前
	所在地	高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 高知県及び県内6市町村、株式会社高知電子計算センター	人数 12人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	<p>事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 業務の効率化・標準化のために各市町村の業務課とどれだけ連携がとれるか。特にコスト削減のための帳票の統一が課題となる。</p> <p>支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) 年度内の帳票統一の推進。</p> <p>アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) 自治体クラウドのメリット、協定の進め方、帳票を統一するにあたっての方法及びコストの確認。</p> <p>支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) 自治体クラウドのメリット、協定の進め方の市町村での共有、帳票を統一するにあたっての方法及びコストの確認。</p> <p>具体的な成果物 最も当てはまるものをリストより選択下さい。⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 導入計画書の共有・協定書の共有ができたので、準備は完了した。残りは、修正と決裁を8月までに行う予定。</p> <p>改善又は解決されなかった内容 自治体クラウドで検討する対象システムの共有(導入計画書の完成で決定する。)、協定の締結日 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)</p> <p>アンケートの内容と分析結果 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 次回の協議に向けての準備会であったためアンケートは行わず。問い合わせ等はメールで受ける予定。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	協定書を結び、協議会を開催し、自治体クラウドとして運用を開始する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

